

○地域農業活性化センターを主体に、地域特性を活かした農業の振興と活性化を図るため、白鷹町水田農業推進協議会を「白鷹町農業再生協議会」に改め、この組織を核として「人・農地プラン」に基づく施策の推進と、遊休農地の解消、耕畜連携の推進、作業受託組合の活動支援を継続し、農業が魅力ある産業として発展できるよう取り組みます。

○土地改良については、県営土地改良事業の継続事業により、浅立地区・萩野地区の基盤整備事業や老朽ため池の整備の推進を図ります。

○林業については、「やまがた緑環境税」による里山林の再生整備や松くい虫防除事業、ナラ枯れ防除事業を関係機関と調整を図りながら進めます。

◆工業の振興

○円高やデフレ等の影響により、依然厳しい状況にあることから、引き続き受注拡大を支援するとともに、各種利子補給事業、現場力や技術力の向上をめざす中小企業技術者養成事業などを継続します。

○地域産業の活性化と雇用の場の創出を目指し、企業誘致活動を実施します。

○新規学卒者の就職支援を行う人材確保対策事業、雇用奨励金を交付する雇用創出促進事業を継続し、雇用枠の確保・拡大と失業者の減少に向けた取り組みを行います。

◆商業の振興

○町内消費を拡大し、商業の活性化を促進するため、商工会が実施する商業活性化事業や住宅需要拡大推進事業を引き続き支援します。

○空き店舗利用促進対策事業も継続して実施します。

◆観光・交流の振興

○観光交流では、6年目を迎えた、桜から紅花までの「やまがた花回廊キャンペーン」を中心に、「つばさ開業20周年キャンペーン」や「東北観光博」との連携を図るとともに、白鷹・朝日・大江の3町連携による広域観光の推進に取り組みます。

○白鷹の四季を活かした観光4シーズン化に磨きをかけ、一年を通じての着地・滞在型観光等を進めます。  
○鑑賞用紅花畑等の整備を支援します。

○教育旅行による都市部の子どもの受け入れや深山和紙人形制作指導者の育成を継続するなど「見て・触れて・感じて」楽しめる交流を広げます。

○海外（中国を中心としたアジア）からの誘客推進を図るためのモデル事業に取り組みます。

◆産業連携

○農産物をはじめとする「白鷹ならではの」素材を活用し、農工商観連携による6次産業化を推進するため、産業コーディネーターを中心としてさまざまな取り組みを進め、事業化に向けた初期的な取り組みについて支援します。

○町内産業を町内外へ発信し活性化を図るための場づくりとして「白鷹町産業フェア」を引き続き開催し、産業界の連携強化を図るとともに、「白鷹」をアピールできる商品づくりに取り組みます。

◆定住の促進

○町道は、赤坂深山線の工事の推進を図り、引き続き浅立沼田岩崎線の改良整備と田尻笠松線の歩車道整備を実施します。

○新規事業として谷町八ヶ森線の歩道設置工事の事業採択に向けて調査測量を行います。

○町道の維持補修は、荒砥浅立線など老朽化した舗装の補修や側溝整備等を行い、交通の安全確保に努めます。

○住宅施策として、引き続き木造住宅の耐震化などのリフォームに対し支援を行うとともに、鮎貝土地区画整理事業地内における定住促進を図るため「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクトにより支援をします。

○除排雪体制については、昨年度導入したシステムの充実を図りながら、より効率的・効果的に行います。

○上水道事業では、安全でかつ安価な水を安定的に供給するため、配水管整備事業、機械装置の購入並びに更新を計画的に行い、公営企業の健全経営に努めます。

◆地域公共交通の確保

○デマンド型乗合タクシーと住民混乗型のスクールバスを地域交通の重要な足として、引き続き運行します。

○フラワー長井線利用拡大の取り組みや経営改善計画の推進に向けた支援を継続します。

主な事業の概要

●総務費 (町民一人当たり) 5万7204円 前年度比+6・7%

デマンド型交通運行事業 1399万円  
フラワー長井線対策費 1287万円  
集落対策事業 59万円  
白鷹入育成事業 514万円  
荒砥高等学校活性化・新入生応援事業 550万円  
エネルギープロジェクト事業 347万円  
庁舎等施設再配置計画策定事業 204万円  
共同アウトソーシング事業 6841万円  
山形県知事選挙費 1246万円  
白鷹町長選挙費 1011万円

●民生費 (町民一人当たり) 25億6180万円 前年度比+25・7%

国民健康保険特別会計繰出金 8553万円  
障害者自立支援給付事業 2億3254万円  
後期高齢者医療費 2億2115万円  
介護保険特別会計繰出金 2億3867万円  
福祉医療費 7638万円  
しらかが元氣っ子事業 1786万円  
保育園費 3億 93万円  
放課後児童健全育成事業 1086万円  
子育て支援拠点施設整備事業 6億9622万円

●衛生費 (町民一人当たり) 5億2145万円 前年度比+0・6%

健康増進計画策定事業 65万円  
人間ドック・各種検診・後期高齢者健診事業 3338万円  
二ノココマタニティライフ応援事業 3360万円  
子宮頸がんワクチン等接種事業 1284万円  
小児インフルエンザワクチン接種事業 245万円  
清掃事業所分担金 9471万円  
病院事業会計繰出金 2億円  
水道事業会計繰出金 1465万円